

【選択必修領域】試験分割型

主な 受講 対象者	学校種	高等学校
	免許職種・教科等	特定しない
	職務経験等	特定しない
開設 講習名	【選択必修】教育の最新事情（高校教育テーマ別）	
開設日	令和3年（2021年）8月28日（土）	
担当 講師	1限 三浦 一雄（大分県教育庁高校教育課長） 2限 戸上 健治（大分県教育庁高校教育課高校改革推進班参事（総括）） 3～4限 山岸 治男（別府溝部学園短期大学食物栄養学科教授・大分大学名誉教授）	
履修認定試験＜試験分割型＞ （2限と4限の終了後に試験を実施します。）		試験時に配付資料・ノートの参照：可 （タブレット端末の参照は不可）
担当講師からの連絡事項等 当日、資料を配付します。 （午後の担当講師より）「問題」事例が語れるよう準備してください。		
1限 (9:00～10:15)	◆学校を巡る近年の状況の変化 本県高校教育の現状と課題 近年の高校教育をめぐる現状と課題について、本県高等学校における状況や、県教育委員会が推進する事業内容と併せて理解する。 （1） 本県高校教育の現状と今後の方向性 ○高校教育ビジョン 「授業改善」「教育活動におけるICT機器の活用」 ○高大接続をふまえた授業改善 （2） 課題対応に向けた本県の取組 ○進学力・就職力の向上 ○地方創生に係る取組「魅力・特色ある学校づくり」	
2限 (10:30～11:45)		
(12:00～12:30)	履修認定試験	
3限 (13:30～14:45)	◆様々な問題に対する組織的対応の必要性 1. 高校の多様化を、生徒、生徒の家族、卒業時の進路、生涯にわたる進路（ライフコース）、社会環境などの諸視点から観察し、問題点を探る。 2. 問題の理解と解決のために、生徒自身の努力を求める部分、家族の協力が必要な部分、地域社会の協力が必要な部分、社会全体にかかわる部分などを仕分けしながら、学校が組織的に対応する方法を検討する。 3. 組織的対応において、教師に期待される役割について思索する。	
4限 (15:00～16:15)		
(16:30～17:00)	履修認定試験	